

令和元年
9月8日執行

陸前高田市議会議員選挙選挙公報

陸前高田市
選挙管理委員会

変わろう!高田。儲かる”まち”に! 市民所得の向上!

”身の丈”に合った行・財政運営

ハコモノ行政を見直し、子や孫にツケを残さない!

「儲かる」体質の”まち”づくり

産業支援・雇用確保・市民所得向上・企業誘致で定住人口増。

「ムダ遣い」を徹底検証・削減

整理統合・規模見直し経費節減。真に必要な事業を選択・集中。

豊かさを実感する行政サービス

保健・医療・福祉・教育・産業振興等。健康で明るく安心な暮らし。

 S42年長部生まれ。鳴石在住。高田小・高田一中・盛岡一高・早稲田大卒。県庁17年。花巻温泉4年(海外営業・旅行業)。H25年帰郷。H27年キャピタルホテル1000代表取締役就任



まつだ
松田しげお

復興から未来へ

子供たちが陸前高田市の未来に誇りを持てるまちづくりを。

●持続可能なまちづくりの推進▽雇用の創出が必要。基幹産業の農林水産業と観光産業の促進と活性化、企業誘致や①ターナーを中心とした新規就労者の受け入れ体制の強化整備をすることも、定住人口の増加推進に取り組みます。
●少子高齢化対策への取り組み強化推進▽少子高齢化が進む中で、市民みんなが笑顔で安心して暮らしていくために、少子高齢化問題と真摯に向き合い「お互いが支え合う地域社会」を実現します。
●防災対策と防災減災を伝えるまちづくりの推進▽地域防災力向上のために、自主防災会の活性化に取り組みます。また、あの大震災を乗り越えた当地だからこそできる防災減災を伝えるまちづくりの推進に取り組みます。



がもう
蒲生 せごる

震災復興・「新」陸前高田市の創造

市長選挙の結果に疑義を仙台高裁に提訴した大森としゆきです。
民主主義の根幹である選挙、それをつかさどる選挙管理委員会には一点の曇りもあってはならない機関のほずです、訴訟をとおして検証してまいります。
市議会議員の報酬、公共施設の維持管理費の経費削減など進め、市民の暮らしに還元していくために、物言う議員として努力する所存ですのでよろしくご支援をお願い申し上げます。



おもり
大森としゆき

復興の総仕上げに全力投球

私、「丹野きみお」は市議会議員選挙に再び立候補することを決意いたしました。

今後は特にも次の項目に力を注いで参ります。皆様からの絶大な御支援をお願い致します。

- 一、震災の経験を生かした防災力・減災力の強化
- 一、高齢者・障がい者の移動手段の確保
- 一、消防団活動の充実・強化
- 一、スポーツ施設の有効活用によるまちの活性化
- 一、全ての市民が活躍できるまちづくり



たん野
丹野きみお

一地域をつなぐ・人をつなぐ・心をつなぐ一

このまちで、共に生きる!!

「命を守る」

- ・震災から学んだ、逃げるが一番を後世にそして世界へ伝えます。
- ・避難路を確保した防災減災力の高いまちづくりを行います。
- ・いつでもどこでも起こりうる災害に対し、早めの情報伝達により、早期の避難行動を支援します。

「生活を守る」

- ・利便性の良い公共交通網を確保します。
- ・豊かな自然 海山川、歴史、スポーツ、体験観光交流を促進します。
- ・地場原料を生かした新しい産業創出、他業種、広域でのマッチングを行います。
- ・中心商店街の賑わいの創出と地場産業を担う人の育成を行います。

「人生を守る」

- ・高齢者社会を支える地域の力に重点を置いた政策を行います。
- ・誰でも安心して暮らせる、子育て・医療・介護・福祉のまちづくりを行います。



ささき
佐々木かずよし

熱き心で地域と一体となり、

企業誘致の実現!

人口減少社会における地域産業の活性化!

少子高齢化社会に向けた健康と福祉の充実!

子々孫々につながる生き生きしたまちづくりの実現!

まつすぐ、まつすぐ、
まつすぐに取り組みます!



かんの
菅野さだむ
やまきち(64才)

投票日は9月8日(日曜日)

午前7時から午後7時まで

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。)

令和元年
9月8日執行

陸前高田市議会議員選挙選挙公報

陸前高田市
選挙管理委員会

立て直した財政で やさしさと安心、希望を

わたしの提案

- 子ども医療費は中高生も「窓口無料」
- 国保税引き下げ、子どもの均等割減免
- 被災者の医療費減免を継続させます
- 地域医療を推進、補聴器の補助も
- 津波伝承館・道の駅でにぎわい創出

16年間で福祉・復興・財政が前進

中里・戸羽市政のもとで、福祉や復興を前にすすめながら、市の借金は50億円削減され、将来の負担は県内14市で最も軽くなりました。

【略歴】1950年、矢作町生まれ。下矢作小中、気仙沼高、福島大経済学部卒。民間会社・市役所で勤務。03年から市議4期。



藤倉たいじ

日本共産党

ふじくろし 泰治

消費税や年金など、被災地での暮らしの不安は増すばかりです。ひきつづき住民こそ主人公の立場で、中里市政以来立て直した財政を活かし、やさしさと安心、希望あるまちづくりをさらにすすめます。

「産業振興で 活気あるまちに」

△若者の働く場の確保▽六次産業の推進と既存企業の保護▽ITやAIを活用した関連産業の振興▽ILCの誘致▽地域の観光資源をいかした誘客活動▽再生可能エネルギーの普及促進▽スポーツの合宿誘致と選手育成▽震災遺構をいかした防災教育の推進▽グローバル化に対応した教育文化の充実▽健康寿命を延ばす施策の推進▽子育て世代の経済負担軽減▽少子高齢化に対応した人材育成

私の提言



うのうら 昌也

復興から創造へ

まさなり

次世代に希望を

あなたの声で未来を変えよう

佐藤ぜんじろうの3つの柱

- ◎真に開かれた住民自治の確立
 - ・市の行財政の見える化
 - ・住民の声をもとに議論する議会へ
- ◎土砂災害警戒区域に於ける防災対策
 - ・避難体制の確立
 - ・砂防林・砂防ダムの確保
- ◎高齢者の笑顔があふれるまち
 - ・憩い・集える場の在るまち
 - ・見守り合い支え合いの在るまち
 - ・健康づくりの出来るまち

皆様のご支持をよろしく願いいたします。



佐藤 ぜんじろう

「生活者の声」に寄り添わせてください!

- ◎お年寄り、子ども、障がい者の方々の「生活の足」の確保と、更なる拡充を実現します。
- ◎仕事と介護や子育ての両立に向けて、私たちの生活に根ざした柔軟な制度の運用を進めていきます。

私が聞いた多くのみなさまの声、現場の声をかたちにする第一歩です。震災の影響による地域の関係性の変化、人の繋がりが薄まるなかで、誰にも相談できず、苦しい状況からなかなか脱することが出来ない方がたもまだまだ見受けられます。日々の生活で気がついた地域の問題は子育て、介護から雇用、防災と数多くあります。その問題をきちんと行政に、市政に伝達出来る仕組みが必要です。その仕組みをみなさまと作り上げます。

小さな一歩が大きな明日に!

みなさまのお力添えをお願いいたします!



はしづめ 清

立憲民主党・連合岩手気仙地域協議会推薦

共に、誰もが安心して暮らせる地域社会を創りたい!

地域社会に明るい光を

現場第一主義 (問題把握・確認・調査・解決方法を探る)

日常生活における問題に目を向ける
災害の歴史・体験を地域防災に生かす
共に研修し、解決方法を探る機会を作る

福祉と地域貢献 (弱い立場の味方)

様々な課題を抱える人の活躍の場を作る
病弱・難病の方への交通手段の整備
福祉関係者の交流の機会を設ける
異業種事業者との連携を図る

郷土愛 (自然との共存)

従来の地場産業を新しい目線で興す
森から始まる川や海の世界保全を図る



いとうゆうじ

情熱と確かな力で 未来を拓く。 挑戦、今新たに!

未来に向かって6つの挑戦

～魅力ある陸前高田の未来をより豊かにするために～

- 1 暮らしの安心と安全を守り抜く
～市民を守る政治の責任を果たす～
- 2 強い産業と地域経済を創る
～地方の価値を生み出す～
- 3 次世代が輝ける未来を創る
～若者の夢と希望の実現～
- 4 個性を大切に生きがいを持てるまちづくり
～ひとりひとりの可能性を応援する～
- 5 陸前高田の魅力を発信
～郷土を誇り世界に挑む～
- 6 議会改革の推進
～市民とともに歩む議会を創る～



はたけやま えみこ

9月8日(日曜日)に予定のある人は 期日前投票を忘れずに

令和元年
9月8日執行

陸前高田市議会議員選挙選挙公報

陸前高田市
選挙管理委員会

市民ひとりひとりが、
納得できる市政を目指します！

住民が主役のまちづくり

- 市民に開かれた議会づくりに努めます。
- 市民のアイディアを政策として、市政に反映させます。

安心して住めるまちづくり

- 通院・買い物など、地域の足を確保する政策を進めます。
- 健やかに生活できる医療体制の整備を目指します。

働く場の確保・産業振興

- 農林水産業の振興と、後継者育成策の強化に努めます。
- 雇用の場の確保のため既存企業の応援と、企業誘致を進めます。

将来へ繋ぐまちづくり

- 将来を担う子どもたちの教育環境の整備を目指します。
- 地域が求める人材育成ができる仕組み作りを目指します。



福田としき



小沢むつこ

今年二月の市長選挙以来、市政への関心が深まるとともに、市議会のあり方に疑問を抱くようになりました。

「市民にとって大事な議題が深く議論されることなく議決されているのではないか？」疑問は深まるばかりです。

私は政治の素人ですが、女性として、母として、主婦として、農業者としての視点に立ち、重度的障がい者施設での十六年間、現在は高齢者施設での現場経験をフルに活用し、いろいろな方面から市民による市民のための議会を目指して今度の選挙戦を全力で戦い抜く決意でいます。

復興の先へ！



伊藤明彦

- 大震災からの復興完了と故郷創生の挑戦
- 人口減少と高齢化への挑戦
- ILC（国際リニアコライダー）の東北への誘致と新笹ノ田トンネル整備実現に向けた取り組み

これからもやさしさと安心 希望ある陸前高田へ



大坪涼子

日本共産党

いのち・暮らし最優先
— わたしの提案 —

- 子ども医療費は中高生も「窓口無料」
- 国保税引き下げ、子どもの均等割減免
- 被災者の医療費減免を継続させます
- 地域医療を推進、補聴器の補助も
- 津波伝承館・道の駅でにぎわい創出

16年間で福祉・復興・財政が前進
中里・戸羽市政のもとで、福祉や復興を前にすすめながら、市の借金は50億円削減され、将来の負担は県内14市で最も軽くなりました。

【略歴】1950年生まれ。米崎小中卒。気仙沼看護学院卒。県立大船渡病院に勤務。市議3期。

消費税10%ストップ!

震災から8年5ヶ月、いのちと暮らし最優先に市民のみなさんの声をまっすぐ市政に届けてきました。これからも、市民によりよい、やさしさと安心、希望あるまちづくりを、さらにすすめます。

誰もがより住みよい「まち」をつくりたい。
そのために皆様と話し合いながら取り組みます。



なかの 貴徳

- 安全な「まち」をつくる
- 子育て環境・教育環境の整備
- 耕作休耕地となっている農地の活用
- 企業・店舗誘致などによる地域活性化
- 介護現場の充実による課題解決
- 地域資源の活用
- 公共施設・交通インフラ等の課題解決

「陸前高田」をより住みよいまちとして実現していくためには、本市の行政だけでなく、国や県へのアプローチが重要と考えました。そこで、経験豊富な国会議員の方々のもとへ通い続け、本市が抱える課題、震災による影響などの現状を伝え、また、これからの対策などの意見交換を積極的に行ってまいりました。

これまで築いてきた人的・知的な財産を、より太く・大きくし、これからも私たちのふるさと「陸前高田」のために取り組んでまいります。

創造性を大切にがんばります



及川 修一

私のあしあと

- 31才で「タクミ印刷有限公司」を起こしました。
- 32才から30年間、「全国太鼓フェスティバル」の実行委員を続けていますが、平成23年の東日本大震災の年に会長だった私は、名古屋市のナゴヤドームでフェスティバルを開催しました。イベントの継続が認められ、平成26年には成田市で表彰を受け、高円宮妃殿下から直接メダルをかけていただきました。
- 38才のとき、「海と貝のミュージアム」に世界最大級のオオジャコ貝を頂くため、パラオ共和国との交流に努めました。
- 42才で高田松原花火大会をスタートさせました。私の発案に賛同してくれた3人の市役所職員の方達と会を立ち上げ、震災前年まで10年間続けました。
- 43才から18年間、「小友町野球スポーツ少年団」の監督を続け、広田町野球スポーツ少年団と統合して退任しました。

しかし、津波で会社もオオジャコ貝も流出、何より悔しいのは、花火で苦楽をともにした市職員3人、小友小学校校庭で遊んだ中学生8人の子どもたちが逝ってしまったことです。

その仲間たちのためにも、まちづくりに頑張ります。

陸前高田市議会議員選挙は候補者の氏名を記入する「記名式投票」です

令和元年
9月8日執行

陸前高田市議会議員選挙選挙公報

陸前高田市
選挙管理委員会

あなたの声をお聴かせ下さい!

★あなたと共に取り組みたいこと

- ▶ 買物、通院に困らない地域対応型交通の整備
- ▶ 子育て世代の声を反映したまちづくり
- ▶ 貝毒の原因究明、新規就農者支援体制の充実
- ▶ 国籍等による違いを認め合う多文化共生のまちづくり
- ▶ 日常、災害時を問わず機能する三助(自助・共助・公助)の関係の構築



大和田かよこは
働きます!



大和田 かよこ

行政・市民の立場を越えて対話・協働のまちづくり!

復興計画の
検証を!

財政見通しを
しっかりと!

創造
みんなでつくってみませんか!

新しい
住宅再建後の
コミュニティを!

郷土の豊かな歴史と
文化を活かした
新しいまちを!

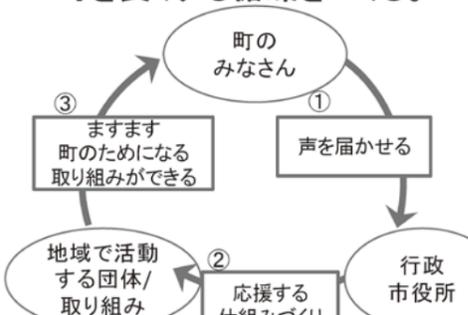
「やさしさ」と
「思いやり」に
あふれた
ボトムアップ型
防災都市陸前高田を!

復興事業完了後を見据えて!!



大坂たかし

健全な議論、運営を通し
町を良くする循環をつくる。



若い力でまっすぐな政治



木村あきら

〔略歴〕 26歳
平成5年生まれ
東京都板橋区出身
広田町に6年間毎月
通ったのち移住
東京、陸前高田に
て地域交通に関する
シンポジウムに登壇
慶応義塾大学院修了
同じ移住者と婚約

次世代につなぐ 未来への改革

これからのまちづくりは、みんなの知恵を結集し自分たちのまちは自分たちで切り開いて行かなければなりません。私は改革たかたの理念である「真に開かれた住民自治の確立」に賛同し、市民福祉や市民自治の向上のため、そして、活気に満ちた陸前高田にするため、次の改革に一生懸命取り組んでまいります。

◎市議会の活性化

- ・市政のチェック機能を強化します。
- ・情報公開をさらに進めます。
- ・市民参加を広げます。

◎地域の活性化

- ・県内一豊かな農林水産物、観光資源を世界に発信し雇用の創出、産業・観光振興に結びつけます。

◎暮らしの活性化

- ・子どもたちが夢を持ち、安心して子育てができ、高齢者を含めた多くの人にとって暮らしやすいまちを目指します。



佐々木たかし

これからも
地域と議会で
しっかり発言!
すばやく行動!

わたしの提案

- 子ども医療費は中高生も「窓口無料」
- 国保税引き下げ、子どもの均等割減免
- 被災者の医療費減免を継続させます
- 地域医療を推進、補聴器の補助も
- 津波伝承館・道の駅でにぎわい創出
- 市民文化会館で親子映画会等を開催

16年間で福祉・復興・財政が前進

中里・戸羽市政のもとで、福祉や復興を前にすすめながら、市の借金は50億円削減され、将来の負担は県内14市で最も軽くなりました。

【略歴】1967年広田町生まれ。高田高・北里大卒。県立高校教員、漁業。広田小・中、高田東中でPTA会長、広田湾漁協総代などを歴任。市議2期。

消費税10%ストップ!

大震災からのご苦労を忘れません。やさしさと安心、希望ある陸前高田にむけてこれからも、議会でしっかり発言し、地域ですばやく行動してまいります。ぜひご支持をお願いいたします。



いせ純

日本共産党

伊勢 じゅん

みどりの
まちづくり
構想

- ▶ 自然や人の営みに、みなさんの声を大切にいたします。
- ▶ 市政を市民の手に。
- ▶ 海の環境を守り、田畑で健康な食づくりを進めます。
- ▶ まちづくりを、緑あふれるものにしていきます。

環境と
共生するまち



こんの誠一
金野せいいち

本市の有権者は開票状況を参観できます

- 日時 9月8日(日) 午後8時15分～(開場 午後7時30分)
- 場所 夢アリーナたかた
- 備考 上履きを持参してください

令和元年
9月8日執行

陸前高田市議会議員選挙選挙公報

陸前高田市
選挙管理委員会

主役は市民

聞いて、見て、対話して
皆さんの声を市政に届けます。

産業振興から地域の活性化を
目指します。

人口増加に向けた活動をします。

『元気で豊かな陸前高田！
みんなで作っていきましょう！』



照井いくみ

ふるさとの未来のために、今！ 何をすべきか？

東日本大震災の経験、
豪雨災害から

⇒ **安全**
防災力の強化

少子高齢社会を乗り
切るために

⇒ **安心**
福祉政策の充実

活力ある“まち”を
目指して

⇒ **活力**
産業の振興

持続可能な“まち”へ

「復興計画の検証を踏まえた計画づくり」

財政基盤の確立！



かんの
菅野ひろき
広紀

投票所一覧

小友		広田					気仙		高田				町
第2	第1	第5	第4	第3	第2	第1	第2	第1	第4	第3	第2	第1	投票区
小友町矢の浦公民館	小友地区コミュニティセンター	広田町根岬集会所	広田町小袖公民館	広田町太陽公民館	広田町中沢浜公民館	広田地区コミュニティセンター	漁村センター (長部地区コミュニティセンター)	市営住宅今泉団地集会所	市立高田第一中学校	高田町小泉公民館	高田町和野会館	陸前高田商工会館	投票所

横田			竹駒	矢作					米崎			町
第3	第2	第1		第5	第4	第3	第2	第1	第3	第2	第1	投票区
横田町第6区町内会館	横田基幹集落センター (横田地区コミュニティセンター)	横田町第2区部落会館	定住促進センター (竹駒地区コミュニティセンター)	雪沢地域文化伝承会館	矢作町小黑山公民館	生出多目的集会所センター (生出地区コミュニティセンター)	下矢作多目的研修センター (下矢作地区コミュニティセンター)	旧矢作町財産区事務所	自然環境活用センター (米崎地区コミュニティセンター)	米崎町和方会館	旧市立高田東中学校	投票所

令和元年
9月8日執行

陸前高田市議会議員選挙選挙公報

陸前高田市
選挙管理委員会

○陸前高田市議会議員選挙が岩手県知事選挙

と同日に執行されます。

任期満了に伴う陸前高田市議会議員選挙が、岩手県知事選挙と同日の、令和元年九月八日に執行されます。

なお、岩手県議会議員選挙陸前高田選挙区は、候補者の数が定数を超えなかつたため無投票となりました。

投票は、午前七時から午後七時まで、市内二十五箇所の投票所で行われます。

あなたの大切な一票です。棄権せず、必ず投票しましょう。投票日に投票所へ行けない人は、期日前投票または不在者投票をしましょう。

○投票できる人は

今回の選挙で投票できる人は、本市に居住している平成十三年九月九日以前に生まれた人です。

ほかの市町村から転入してきた場合、令和元年六月一日までに転入の手続きを済ませ、引き続き居住していることが必要です。

市内で転居した人で、令和元年八月九日以降に転居の届け出をした人は、転居前住所地の投票所での投票になります。

○学生などの皆さんはご注意を

本市に住民登録している学生などで市外で生活している方は、入場券が届いても投票できませんのでご注意ください。

○期日前投票・不在者投票について

投票日に投票所に行くことができない人のために、期日前投票と不在者投票の制度があります。

期日前投票では、投票日と同じように期日前投票所で投票できます。

期日前投票所は左記のとおり設置します。

場所	陸前高田市役所 四号棟三階 第四会議室
期間	九月二日(月)から九月七日(土)まで
時間	午前八時三十分から午後八時まで

不在者投票では、投票用紙を封筒に入れ、封筒に署名し投票することになります。投票日に投票できない人は、早めに投票しましょう。

不在者投票所の指定を受けている病院や老人ホームなどに入院(所)している人は、その施設で不在者投票ができますので、入院(所)している施設に確認してください。

出稼ぎや出張などのため、ほかの市町村に長期滞在している人で、投票日に本市で投票できない人は、滞在している市町村の選挙管理委員会に投票ができますので、陸前高田市選挙管理委員会へ早めに不在者投票の請求をしてください。

なお、郵送のため日数がかかりますので、手続きは早めに行ってください。

あなたの大切な一票です
棄権せず必ず投票しましょう